



市子連マーク

大阪市子ども会

いくせい



大阪市子ども会
育成連合協議会

発行者 中山 良明
令和2年6月10日

発行所：大阪府中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂 市子連広報調査部 Tel.6941-1116 Fax.6943-8906



令和元年十月二十七日 日曜日 西
淀川区の中島第二野球場と中島公園内
広場にて、キックベースボール大会と
ソフトボール大会を同日開催で開催
いたしました。
キックベースボールが十八チーム、
ソフトボール大会は二十二チーム参加
し、四十チームが一堂に会し、市子連
鼓笛隊第十八分隊（西淀川区）の演奏
に合わせて元気に行進する姿は圧巻で
した。



ソフトボール大会は高いフェンスに
囲まれた野球場、キックベースボール
大会は隣の広場と少し離れた二会場で
行われました。
日頃の練習の成果を思う存分発揮し
て、白熱した素晴らしいプレイを見せ
てくれました。
これまでは七月・八月と暑い中で
行っていました。数年来続く猛暑を
避け、参加選手の健康と安全を考慮し、
体育部会を中心として同日開催という
難題を克服し事業を遂行することがで
きました。
みなさん、大変ご苦勞様でした。



第四十六回大阪市各区子ども会対抗親善キックベースボール大会
第五十七回大阪市各区子ども会対抗親善ソフトボール大会を同時開催



キックベースボール大会結果

優勝

福島区 玉川連合子ども会



準優勝

大正区 泉尾東子ども会



第三位

住之江区 平林エンジェルズ
港区 波市子ども会



ソフトボール大会結果

優勝

旭区 高殿子供会連合



準優勝

都島区 大東連合子ども会



第三位

鶴見区 榎本子ども会
阿倍野区 晴明通子ども会



♥ 各区子ども会活動報告 ♥

浪速区

二〇一九年九月八日、残暑が厳しい快晴の日曜日に『第二回チャレンジカップ・オブ・ナニワ』浪速区こども球技大会『親善ソフトボール大会』を開催しました。

この大会は、『ソフトボールを投げたことがない、触ったことすらないナニワっ子たちが数多くいるのではないか?』という想いから、浪速区のこどもたちに新たなことにチャレンジをしてもらおうと昨年立ち上げた事業です。

まず、浪速区にある全六校の小学校にお願いし「QRコードのついた参加者募集チラシ」を配布することから始めました。そこからチラシを見てソフトボールに参加したいこどもの保護者がQRコードから個々にエントリーができる仕組み作りをしました。

しかし、経験のないこどもたちが大会当日すぐにソフトボールが出来るはずがありません。そのため、地域の野球やソフトボールのチームにご協力いただき、合同練習日を六回開催。ソフトボール初心者のも

ちも事前に練習会に参加してもらい、ボールに触れる機会を作りました。

大会当日、浪速区内の小学校に通う低学年から高学年までのたくさんのもたちが参加してくれました。

三年生から六年生は三チームに分かれて総当たりのリーグ戦形式でソフトボールの試合を行いました。

また、一年生と二年生はボールの投げ方からはじまり、ティーバッティングを使っての「親子deソフトボール(ミニゲーム)」を行いました。

最後は、おとなチーム対こどもチームに分かれて試合し、こどもチームが大差で勝利する形で終了となりました。



表彰式で頑張ったこどもたち全員に賞状を贈呈すると、どこか誇らしげに受け取る姿が印象的でした。

準備期間から大会当日まで、浪速区体育厚生協会・審判団・青少年指導員・

PTAなどの様々な団体のみなさまにご協力いただき、無事に開催することができました。

こどもたちに新たなことにも臆することなくチャレンジする気持ちを芽生えさせるため、これからもソフトボールに限らずさまざまな機会を作り続けていきたいです。

淀川区

神津・新北野連合子ども会

広報部 滝野

十一月三日(日)に淀川区民センターで開催された、令和最初の「こども文化のまつり」で最優秀賞をいただいた神津・新北野連合子ども会のダンスクラブです。

現在活動しているメンバーは、一年生から六年生まで総勢六十名ほどになりました。

【あいさつ・感謝・思いやり】を普段からの約束として、楽しく活動しています。

今回出演したメンバーは、少ない練習の中で一生懸命頑張りが、ひとつになつてとった「最優秀賞」は、子どもたちの大きな自信と絆になったと思います。

また、今回の活動を見て、普段の活動では引っこ込み思案な子も、「来年は自分たちも舞台上に立ってみたい!」と話してくれました。

これからも子どもたちに、さまざまな経験を積み重ねていってもらえるような活動をしていきたいと思ひます!



東淀川区

今年も淀川河川敷で二月九日(日)に子どもたこあげ大会を行いました。寒風とまではいきませんでした、が、やはり寒かったたこあげになりました。子どもたちが作った六角だこは今年も河川敷の上空に、糸をいっぱい送り出されて舞っていました。

デザイン賞・フライト賞を審査員が構図や色使い、たこの空中での高さや安定度を審査しそれぞれ二十名の子どもたちにメダルが渡されました。



【鶴見区】

鶴見区子ども会育成連合協議会イベントや大会を通じて子どもの健全な『こころ』と『からだ』の育成を鶴見区全十二校下で運営しています。スポーツ育成は、春は区子連ソフトボール・キックベースボール大会、秋はライオンズクラブ球技大会と盛大な大会を開催しています。

日頃の練習成果を出せて喜ぶ笑顔、結果を出せず悔しむ姿、全員の真剣なプレーに保護者、指導者全員が一緒に喜び、感動をもらえる活動です。



文化育成は、春に低学年野外活動で見学会と写生大会、秋に鶴見区全校下が参加する子ども文化祭を開催しています。演奏・歌・ダンスを力強く元気なパフォーマンスで会場は盛り上がり、

子どもたちの達成感に満ちた笑顔あふれる活動です。

また各校下でもキャンプやもちつきなど独自イベントを通じ地域密着の明るく元気な子どもの成長をサポートしています。

【平野区】

第四十六回書初め作品入賞者発表会 第三十二回こども文化カーニバル

令和二年二月二日 暖かい冬の日曜日、平野区子連主催事業である第四十六回書初め作品入賞者発表会並びに第三十二回こども文化カーニバルが平野区民ホールにて開催しました。この事業もすっかり冬の風物詩として定着し昭和・平成から令和と三代を迎えました。

第一部の書初め作品入賞者発表会は十八単位子ども会より七十五点の作品の応募がありました。

インフルエンザなどの影響で例年より応募が若干減少いたしましたがいずれも甲乙つけがたい力作揃いで審査委員長の先生もかなり選考に迷われたようです。この中より最優秀一点・優秀六点をはじめ佳作数点が選考され舞台上で表彰を受けました。表彰後の子どもたちの誇らしげな表情が印象的でした。

また、第二部こども文化カーニバルでは七団体の出演を得、演劇・演武・

キッズダンス・フラダンス・太鼓演奏・バレエダンスなどバラエティにとんだ演目で最後までおおいに盛り上がりました。いずれの団体も子どもたちの真摯な表情と眩しい笑顔が印象的で素敵な舞台発表でした。

最後になりましたが、本事業に参加、ご協力を頂いた単位子ども会の皆さまをはじめ、関係諸団体の皆さま。そして、なによりも子どもたちにこの場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました!!



【西成区】 地域の伝承行事

地域の伝承行事を活動の中心に取り組む単位子ども会が誕生しました。『だいがく』と言う神輿と山車と一緒にあったような物が夏祭りに出され、その音頭やお囃子、踊りなどを活動の中心にして受け継がれる事が願いです。昨年の子ども文化祭で初めて他区に披露する事が出来ました。また子どもカーニバルにも出演できた時は、たくさんの方が見物や記念写真を撮影していました。

これを機に今後はいろいろな活動内容を考えて行きたいと思っています。



みんなの鼓笛隊 フェスティバル秋まつり

令和元年十一月十日（日）秋晴れの日、クレオ大阪西・こども文化センターにおいて「第五十七回みんなの鼓笛隊フェスティバル秋まつり」が開催されました。

今年度のフェスティバルはハステージ九分隊（合同参加あり）の出演で開催されました。

第一部開会式典から立ち見の観客が出るほどの盛況で、かなりの熱気で客



席も包まりました。式典終了後、いよいよ演奏・演技の開始です。

トップバッターは第十一分隊（西区）です。手拍子から楽器の演奏に素早く切り替えてスムーズに演奏する演出など素敵な舞台でした。

二番目は第十七分隊（鶴見区）です。演奏と演技がぴったり息の合った舞台でした。

三番目は第十八分隊（西淀川区）です。指揮者の子どものキビキビとした動きがとても印象に残った素敵な演奏でした。

四番目は第一分隊（中央区）です。ステージが狭いくらいの多人数の演奏・演技で客席からの声援もすごく元気いっぱい舞台でした。

五番目は第二分隊（大正区）です。客席から手拍子がおこる一体感あふれる演奏でした。そして何よりも最後の「ありがとうございました」のあいさつがとても良かったです。

六番目は第三分隊（生野区）です。きれいな澄みきった演奏で、とても素晴らしいかったです。

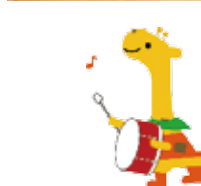
七番目は第十分隊（都島区）です。バトンやポンポンと演奏の多人数のぴったり息の合った素晴らしいステージでした。そして演技の間、舞台袖で隊旗を舞台下で横幕を持って寸分も微動だにできなかった子どもたちに感動しました。

最後の八番目は第五分隊（東住吉区）と第六分隊（住吉区）の合同演奏です。力いっぱい素敵な演奏を聞かせてくれました。

今回、いくせい記事を担当することになり、初めてすべての団体の舞台を観せてもらい、子どもたちの演技・演奏に対する真摯な姿勢や元気いっぱい姿にとっても感心、感動いたしました。そして、それを支えている指導者の方々に深い敬意と感謝をすると共に鼓笛隊フェスティバルがいつまでも継続・開催していけることを切に望みます。

みなさん！
素敵な演奏・演技を
ありがとうございました！

南ブロック 平野区 広報部



ジュニア・シニアリーダー 宿泊研修会

シニアリーダー 樋口 志保

十一月二十三〜二十四の一泊二日、令和になって初めてのジュニア・シニアリーダー宿泊研修会が行われました。テーマの「ありがとう」という言葉にちなみ、共に二日間過ごす仲間・指導者・保護者・スタッフ、その他関わる人みんなに感謝の気持ちを持つことを忘れずに『楽しく学ぶ』ことに重きを置いた研修となりました。

研修生・スタッフ・指導者のそれぞれの連携が全体のスムーズな進行と内容の充実に大きく繋がると考え、スタッフ同士で半年以上前からプログラムとしおりをとことん詰めて準備を進めてきました。

学校行事の林間や遠足とは違う目線で、様々な地域から集まる研修生たちに何を持って帰ってもらうかを追求した結果、感想文には喜びや充実の声が多く見え、こちらの思いが伝わったと感じてとても嬉しく思いました。

この研修に参加した研修生たちの今後の単位会での活躍を期待しつつ、また一緒に活動できることを楽しみにしています。



全国子ども会 育成中央会議・ 研究大会

十月四日（金）～六日（日）、岡山
県倉敷市の倉敷アイビースクエアに
て、全国子ども会育成中央会議・研究
大会が行われました。

市子連からは全子連表彰者の中央区
の石井さんと大正区の北村さんを含む
七名が参加いたしました。



一日目は開会式と表彰式が行われま
した。その後「今、家庭・家族に必要
なもの」をテーマに笑顔がありますか
をテーマに森美智子先生の基調講演が
行われました。

その後、受賞者を囲む会・情報交換
会が催され全国の参加者との交流を深
めました。

二日目は芸文館と倉敷公民館に分か
れて分科会が行われ全国の参加者と意
見交換をしました。

その後「キセキの葉書」の映画鑑賞
をし、原作者である脇谷みどり先生の
講演が行われ、最後に閉会式が行われ
ました。

両講演とも大変参考になるお話でし
たので、これからの子ども会活動の一
助となることを祈っております。

受賞された石井さん、北村さんおめ
でとうございました。

参加されました方々お疲れさまでし
た。



指定都市子ども会 育成研究協議会

令和元年十一月二日（土）～三日（日）
に神戸市のANAクラウンプラザ
ホテルにて、第五十六回指定都市子ど
も会育成研究協議会が開催され、市子
連からは受賞者を含む五名が参加いた
しました。

第一部では、表彰式が執り行われ、
淀川区の平安さんと西淀川区の和田さ
んが受賞されました。

記念講演では、防災士であり、シン
ガーソングライターの石田裕之氏の
「歌でつながるやさしさふわり」支援
活動で学んだこと」をテーマに、阪
神淡路大震災の体験を基に、コンサ
ートや楽曲制作などの傍ら、防災士、ひ
ょうご防災リーダーとして東日本大震災
や熊本地震、九州北部豪風被災地へ訪
問し支援活動通しての体験を講演くだ
さいました。

活動で学んだこと」をテーマに、阪
神淡路大震災の体験を基に、コンサ
ートや楽曲制作などの傍ら、防災士、ひ
ょうご防災リーダーとして東日本大震災
や熊本地震、九州北部豪風被災地へ訪
問し支援活動通しての体験を講演くだ
さいました。



市子連新年互礼会

一月十七日（金）市子連新年互礼会
がKKRホテル大阪で行われました。
来賓紹介のあと、オリックス野球ク
ラブ株式会社の山本副部長の乾杯の発
声で互礼会が始まりました。

年に一度、各種団体の代表者の皆様
と各区の皆さんが集まり、歓談は和や
かな雰囲気の中で行われました。

また恒例の抽選会では、数字が発表
されるたびに歓声が会場に響いていま
した。



中央研修会

令和二年二月九日（日）にアネックスパル法門坂なにわのみやホールにて九十八名の参加者で行いました。

第一部では、永年子ども会活動においてご尽力された方の表彰と、活動をサポートしてくださった配偶者の方に感謝状の贈呈が行われました。

受賞者を代表して、港区の浦本様よりご挨拶をいただきました。

受賞されました皆様本当におめでとうございます。これから子どもたちのために末永くご活躍されることを期待しております。

第二部では、グループ討議形式の研修を行い、「今の子ども会について考える」子ども会活動の活性化に向けて「をテーマに、三つの討議テーマに分かれて各グループで様々な討議をしていただきました。

① 区子連・単位会主催の行事等について、協力団体等との協力関係はどうか？

② 各区において区子連・単位会の行事で子ども・保護者の参加者の多い行事・興味を引く行事は？

③ 後継者・育成者の育成方法について

今回の討論から得た様々な情報を皆さんが持ち帰り、魅力ある子ども会活動になることを期待しています。

【個人表彰】

都島区	日高 季之
中央区	由美子
中央区	今井 正晃
中央区	久美子
港区	浦本 郁男
港区	充代
大正区	小雑賀陽子
大正区	肇
淀川区	池村 昌三
東成区	中濱 登志
東成区	高市
城東区	亀井 達哉
城東区	安紀子



編集後記

今年度は、こども文化祭が中止になり、それまで練習を積み重ねてきた発表の場がなくなってしまうと、とても残念です。感染症の広まりで中止になった文化祭ですが、来年はぜひ開催し、演技・演奏を精一杯披露したいものです。キック・ソフトの同日開催も今回初めての企画で運営・審判にかかわった皆さん大変ご苦労さまでした。今年度、各事業にかかわった役員・理事の皆さん、次年度は役員改選になりますが退任されましても子ども会活動への協力と支援よろしく願います。

